

## 山形大学混声合唱団 合唱コンクール東北大会で銅賞

### 【本件のポイント】

- 全日本合唱コンクール県大会で金賞、東北支部大会で銅賞獲得
- 山形大学と同じ70年の歴史を持つ合唱サークル
- 地域の人にもっと楽しんでもらいたいと考えており、大学祭や定期演奏会の他にも、地域での活動の幅を広げていきたい。



### 【概要】

山形大学混声合唱団は、大学設立と同じ1949（昭和24）年に文理学部音楽研究会として、小白川キャンパスで発足した合唱サークルです。現在は、大学公認サークルとして、各キャンパスで学ぶ学生36人が所属しています。入学式、県や市の合唱祭、大学祭（八峰祭）などで合唱を披露しているほか、毎年1回定期演奏会を行っています。

全日本合唱コンクールにも毎年出場しており、8月に行われた県大会では、金賞を受賞し、9月27日～29日に岩手県で開催された東北支部大会に出場しました。県大会の金賞は、これまでに何度も受賞してきましたが、全国でも屈指の激戦区である東北大会では、昨年の銀賞が最高。今回は銅賞で、全国大会出場という大きな夢には届きませんでしたが、団としては目標として掲げている「楽しんで歌う」ということを達成出来たので悔いはありません。

現在、地域のミニコンサートのお手伝いなどもしていますが、将来的にはもっと地域の方に楽しんでいただけるように活動の幅を広げていきたいと考えています。

### 【第71回全日本合唱コンクール】

- ・ 山形県大会（8月18日、山形テルサ）、東北支部大会（9月27～29日、岩手県民会館）
- ・ 合唱曲：課題曲 Ave Maria（アヴェ マリア）、自由曲 Three motets（スリー モテッツ）
- ・ 選曲のポイント：課題曲は4曲の中から合唱団にあうものを選びました。自由曲は毎年、団員から歌いたい曲を募集して、話し合いで決めています。今年はテノールの人数が少ないことや宗教曲（イエスの誕生やマリアを賛美する内容の3部構成）で、課題曲との繋がりがよい等の理由から選びました。

### 【日頃の活動】

練習は小白川キャンパスで行っています。米沢ではグリークラブとしても活動していて、毎週土曜日に合同練習を行います。キャンパスが離れているため、なかなか全員が集まって練習できないのが悩みです。

### 【今後の活動】

全日本合唱コンクールが終わると、定期演奏会に向けた準備が始まります。今年度は、2月22日に遊学館で開催することが決まりましたので、多くの方にお越しいただきたいと考えています。

また、10月26日～27日に小白川キャンパスで行われる八峰祭にも出演する予定です。その他、地域のミニコンサートのお手伝いなどもしていますが、将来的にはもっと地域の方に楽しんでいただけるように活動の幅を広げていきたいと考えています。

お問い合わせ  
山形大学広報室  
TEL 023-628-4008 メール koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp